宝塚医療生協・尼崎医療生協
合併推進ニュース

【No.3】2026年11月12日
宝塚医療生協　組合員活動部　☎0797-69-6121 FAX0797-69-6223
尼崎医療生協　組合員活動部　☎06-4962-4920 FAX06-4962-4921

10月から来年3月まで月2回、宝塚は第2木曜、尼崎は第4木曜に「合併推進ニュース」を発刊します。両医療生協の情報を満載でお届けします。ぜひご覧ください。

地域の「命を守りたい」から始まった ～宝塚医療生協の歩み～



宝塚医療生協の原点は、1951年（昭和26年）にさかのぼります。当時、御所野前町周辺は医者のいない地区で、尊い命が失われていました。「自分たちの命は自分たちで守ろう」と住民が立ち上がり、地域の約7割の方が力を合わせて高松診療所を開設。これが最初の一歩でした。



1953年には良元診療所も誕生。1972年に宝塚医療生協を設立し、1979年に高松診療所が合流しました。その後、各地に支部が誕生し、2000年からは介護事業、2010年には無料低額診療事業を開始。2016年には医療と介護の複合施設「新ひだまり会館」が完成し、助け合い活動「おたがいさん」も始まりました。







途中、経営危機に陥った時期もありましたが、組合員と職員が大奮闘して乗り越えてきました。それが宝塚医療生協の誇りです。「地域の命と健康を、自分たちの手で守る」。その思いは、尼崎医療生協とも重なりませんか？来年4月から、新法人の仲間としてともに歩みましょう。

次号も、両医療生協の取り組みや仲間の姿をお届けします。